



令和3年 11月12日(金)
(2021年)

No. 15535 1部377円(税込み)

発行所

一般財団法人 経済産業調査会
東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル)
郵便番号 104-0061
[電話] 03-3535-3052 [FAX] 03-3535-5347
近畿支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4
(MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術
予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年61,560円 6カ月32,400円
(税込み・配送料実費)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

経済産業調査会ポータルサイト <https://www.chosakai.or.jp/>

目次

☆中国知財の最新動向 第28回

中国における国際裁判管轄・国際訴訟競合 (1)

☆フラッシュ (特許庁人事異動) …………… (11)

中国知財の最新動向 第28回

中国における国際裁判管轄・国際訴訟競合

～国際的標準必須特許紛争を中心として～

BLJ法律事務所

弁護士 遠藤 誠¹

I. はじめに

近年、中国企業と外国企業との国際的な標準必須特許 (Standard-Essential Patent, SEP)² の紛争事件が頻発している。それら紛争事件の中には、実質的に一つの紛争事件が、複数国の裁判所に同時に並存して係属する、という事態を引き起こしている場合がある (このような訴訟は「並行訴訟」と呼ばれる)。例えば、①標準必須特許をFRAND条件で実施

することを希望する中国企業が、特許権者たる外国企業を被告として、中国の裁判所に、FRAND条件に基づく適正なライセンス料の確定を求める訴訟を提起したが、②その後、当該外国企業が、当該中国企業を被告として、外国の裁判所に、特許権侵害訴訟を提起した、というようなケースである (例えば、華為 (ファーウェイ) v. Conversant紛争事件は、中国の裁判所とドイツの裁判所で、それぞれ訴訟が係

知的財産の内外権利化と権利行使

プライムワークス国際特許事務所

PRIMEWORKS IP Attorneys

【情報・電子・通信】

弁 理 士 *森下 賢樹
弁 理 士 *村田 雄祐
弁 理 士 青木 武司
弁 理 士 *宗田 悟志
弁 理 士 *真家 大樹
弁 理 士 菅野 茂
弁 理 士 山本 泰
弁 理 士 高田 寛人

弁 理 士 *村上 雄一

弁 理 士 小澤 勝己
弁 理 士 吉川 太郎
弁 理 士 廣岡 寿人
弁 理 士 三浦 泰直

【化学・材料・バイオ】

弁 理 士 田中 康夫
弁 理 士 吉澤 大輔
弁 理 士 *野田 裕子

【機械・制御】

弁 理 士 *三木 友由
弁 理 士 富所 輝親夫
弁 理 士 月成 俊介
弁 理 士 吉田 浩久
弁 理 士 岩井 広
弁 理 士 中田 洋二
弁 理 士 栗山 拓也

【商標】

弁 理 士 長谷川 綱樹
弁 理 士 *木村 純平

【法務】

弁護士(顧問) 横井 康真
中国 弁 理 士 張 高
中国 特 許 弁 理 士 (顧問) クレア ツオップ

〒153-0061 東京都目黒区中目黒1-8-1 VORT中目黒 I 3F
TEL 03-6826-5161 FAX 03-6826-5162 URL: <http://www.primeworks-ip.com/>

*付記弁理士 (侵害訴訟代理権付記)